



令和6年(2024)11月9日

48

秋の演奏会シーズン到来

宇都宮中心に2024年9月から11月初めまでに聴いたコンサートの紹介をします。

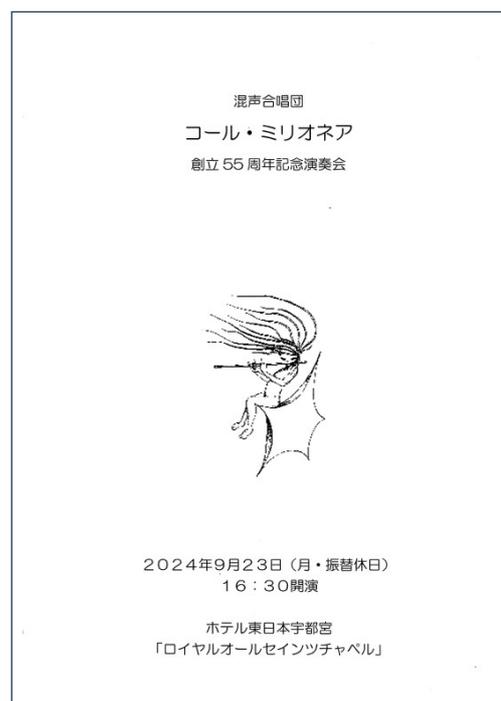
★ 混声合唱団コール・ミリオネア創立55周年記念演奏会 ホテルのチャペルで歌う

9月23日、混声合唱団コール・ミリオネア創立55周年記念演奏会はホテルのチャペルで演奏しました。

チャペルですのでお客様は100名しかお呼びできず、多くの友人知人に聴いていただけなかったのはすこし残念でした。ただ、個人的には渾身の熱演ができたと思っています。やり切ったという思いで終わることができてよかったです。

プログラムは、三ステージ構成でした。

- ウィリアム・バード作曲 三声のミサ
- 相澤直人作曲 混声合唱とピアノのための「いのちの朝に」
- 佐藤賢太郎作曲 同声・混声合唱とピアノのための組曲「夜空の記憶のどこかに」



プログラム

♪「三声のミサ」

作曲：ウィリアム・バード

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| • Kyrie | キリエ | (あわれみの賛歌) |
| • Gloria | グローリア | (栄光の賛歌) |
| • Credo | クレード | (信仰宣言) |
| • Sanctus | サンクトゥス | (感謝の賛歌) |
| • Benedictus | ベネディクトゥス | (感謝の賛歌) |
| • Agnus Dei | アニュス・デイ | (平和の賛歌) |

♪混声合唱とピアノのための「いのちの朝に」

作詩：栗原 寛／作曲：相澤 直人

- 朝のソネット
- 夜空の涯に
- で あるように
- いのちの賛歌

♪同声・混声合唱とピアノのための組曲「夜空の記憶のどこかに」

作詞・作曲：佐藤 賢太郎

- 星は何を
- 七夕の想い
- 花火と月と
- 朧月夜の涙

指揮：田中 秀男

ピアノ：渡辺 研一郎

* 第15回男声合唱フェスティバルin宇都宮

男声合唱団アウルズとドン合唱団で歌う

9月28日、両団とも日頃の練習の成果を発揮し、指揮者の意図する表現は出来ていたと思っています。フェスティバル全体としては「美声の持ち主大活躍」で楽しいフェスティバルでした。



第15回
男声合唱フェスティバル
in 宇都宮

期日 令和6年9月28日(土)
開場 12:00 開演 12:30
場所 栃木県総合文化センター
メインホール
主催 宇都宮市民合唱協会

2

男声合唱団 アウルズ【宇都宮市・9名】

指揮 田中秀男／ピアノ 原口佐登子

■明日があるさ

作詞 青島幸男／作曲 中村八大／編曲 横山潤子

■上を向いて歩こう

作詞 永六輔／作曲 中村八大／編曲 横山潤子

男声合唱団「アウルズ」は、主に南生涯学習センターで、月2回土曜日に練習しています。市民合唱祭や男声合唱フェス、県の芸術祭等に参加しています。来年には女声合唱団「コールとちの葉」の演奏会に賛助出演予定です。合唱好きの方、一緒に歌いましょう。

9 ドン合唱団【宇都宮市・18名】

■村の小径で

作詞 山之井嶺 / 作曲 佐藤真

■旅のあとに

作詞 田中清光 / 作曲 佐藤真

■忍路（おしよろ）

作詞 伊藤整 / 作曲 多田武彦

指揮 藍原寛治 / ピアノ 上野奈津子

ドン合唱団は平均75歳の熟年男声合唱団です。合唱経験のなかった団員が約半数ですが、「集うことが楽しい合唱団づくり」をめざして明るく楽しくハーモニーづくりに励んでいます。練習は水曜日19時から、主に南生涯学習センターで行います。歌うことが好きな男性を募集しています。ぜひ練習を覗きにいらしてください。

* ソノラメンテ合唱団へ入団 中学時代の恩師とともに歌う

10月に入団したソノラメンテ合唱団は、前橋市で活動する20人ほどの混声合唱団です。

私が中学生の時に教わった音楽の先生が所属しており、先生を頼って入団しました。先生とは40年以上会っていなかったのですが、中学生の時から年賀状は出し続けていてお互いの近況は知っていました。

中学では、吹奏楽部でトランペットを始めたものの、力みすぎでちっともうまくなりませんでした。そこで先生は、頬を膨らませて吹くように勧めてくれました。じつは、この練習方法が首回りや喉への無駄な力を抜くのに大変有効だと、何十年も経ってある合唱のヴォイストレーナーから教わりました。

トランペットが少し上達した時先生が「トランペットが大活躍する有名な曲を用意したぞ」と言ってくれて、とても楽しみにしていましたが、残念ながら父の転勤で転校することになり、けっきょくその曲を演奏することはできませんでした。

その曲とはベルリオーズ作曲の幻想交響曲第4楽章でした。音楽がこのように好きになったのはその先生のおかげです。今後一緒に歌えるのはとてもうれしいです。現在練習中の曲は、信長貴富作曲「等圧線」です。

* 水戸バッハコレギウム 第31回定期演奏会

10月27日(日)水戸バッハコレギウム第31回定期演奏会を日立市の茨城キリスト教学園キアラ礼拝堂で聴きました。

この演奏会はなかなか入る機会がない大学の礼拝堂での演奏でした。長年お世話になっている混声合唱団コール・ミリオネア団員でもありMSコールの指揮者でもある大学の先輩が出演とあって、楽しみにしておりました。

また、日立市は、大学時代の3年間過ごしたところですので、一層親しみをもって出かけてゆきました。

同団の演奏は、団員の真面目さがよく伝わってくるもので、とくに女声は美しかったです。ただ宗教曲とは言えもっとイキイキ感が出るといいかなと思いました。

水戸バッハコレギウム 第31回 定期演奏会

Mito Bach Collegium
The 31st Regular Concert



2024年10月27日(日)

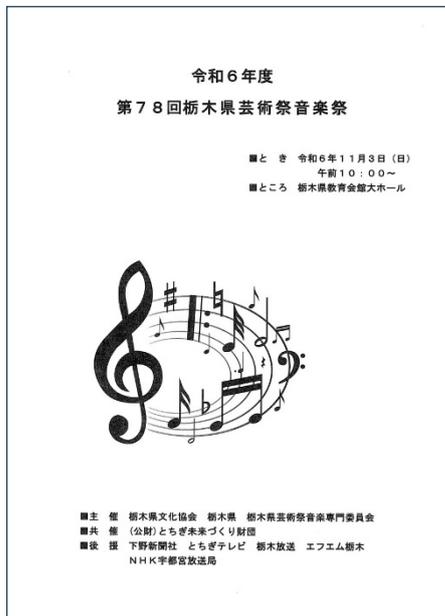
15:00 開演 (14:30 開場)

会場 / 茨城キリスト教学園 キアラ館礼拝堂

主催 / 水戸バッハコレギウム

それでも、ハスラー作曲の「踊れよ跳ねよ」という曲では、イキイキ感が感じられ、とてもよかったと思えました。ソプラノ独唱が素晴らしかったです。

*** 令和6年度 第78回栃木県芸術祭音楽祭 第31回定期演奏会**



11月3日に行われた栃木県芸術祭音楽祭は、〔フェスティバル部門〕合唱11団体、独奏2名、〔審査部門A〕独唱4名・合唱6団体、〔審査部門B〕独奏1名・合奏5団体、重奏1団体、とさまざまなカテゴリーがありました。

会場の栃木県教育会館大ホールの響きはとても良く、丁寧な表現をされていた団体の演奏はとても心地よく、聴きに行ってよかったとつくづく思いました。また、多くの合唱仲間とも再会を果たすことができ楽しい1日となりました。

審査員には、合唱指揮者・武田雅博先生とチューバ奏者・高島章悟先生が招聘されていました。

*** これから聴く・歌うコンサート**

- ・11月17日(日) 響 第47回定期演奏会を聴く
- ・11月24日(日) 前橋市合唱祭にソノラメンテ合唱団員として出演
- ・11月30日(土) Chorus ST 第15回演奏会を聴く
- ・12月21日(土) 男声合唱団コール・グラントツ創立35周年記念コンサートを聴く

